

令和3年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 石狩

北海道札幌白石高等学校

全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学級数

7

教科	科目・標準単位数	年次			計
		1 年	2 年	3 年	
国語	国語総合	4	5		5
	国語表現	3			
	現代文A	2			
	現代文B	4	2~3	0~2	3~5
	古典A	2			
	古典B	4	0~3	0~2	0~4
	○小説研究	2		0~2	0~2
	○国語教養	2		0~2	0~2
	○作品講読	2		0~2	0~2
	○探究現代文	3~4		0~4	0~4
○探究古典	3		0~3	0~3	
地理歴史	世界史A	2	2		2
	世界史B	4	0~3	0~4	0~7
	日本史A	2	0~2		0~2
	日本史B	4	0~3	0~4	0~7
	地理A	2	0~2	0~2	0~4
	地理B	4	0~3	0~4	0~7
	○北海道学	2		0~2	0~2
	○観光地理	2		0~2	0~2
公民	○人物日本史	2		0~2	0~2
	現代社会	2	2	0~2	2~4
	倫理	2		0~2	0~2
	政治・経済	2		0~4	0~4
	○時事問題研究	2		0~2	0~2
○フィロソフィー	2		0~2	0~2	
数学	数学I	3	3		3
	数学II	4	4	0~2	4~6
	数学III	5		0~5	0~5
	数学A	2	2		2
	数学B	2	0~2	0~2	0~4
	○数学活用	2			
	○数学研究I	2	0~2	0~2	0~2
	○数学研究II	5		0~5	0~5
	○発展数学I	5		0~5	0~5
○発展数学II	2		0~2	0~2	
理科	科学と人間生活	2			
	物理基礎	2	0~2	0~2	0~4
	物理	4		0~4	0~4
	化学基礎	2	2	0~2	2~4
	化学	4	0~2	0~4	0~6
	生物基礎	2	2	0~2	2~4
	生物	4	0~3	0~4	0~7
	地学基礎	2	0~2		0~2
	地学	4		0~4	0~4
	理科課題研究	1			
○探究生物	3		0~3	0~3	
○探究地学	3		0~3	0~3	
保健体育	体育	7~8	2	2	3
	保健	2	1	1	2
芸術	音楽I	2	0~2		0~2
	音楽II	2		0~2	0~2
	音楽III	2			
	美術I	2	0~2		0~2
	美術II	2		0~2	0~2
美術III	2				

A 表

(裏面)

北海道札幌白石高等学校	全日制課程	学科	普通科
-------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	年次			計
		1 年	2 年	3 年	
芸術	工芸Ⅰ	2			
	工芸Ⅱ	2			
	工芸Ⅲ	2			
	書道Ⅰ	2	0~2		0~2
	書道Ⅱ	2		0~2	0~2
	書道Ⅲ	2			
	○楽器演奏法基礎	2		0~2	0~2
	○演奏に親しむ	2			0~2
	○造形	2		0~2	0~2
	○美術表現	2			0~2
○書に親しむ	2		0~2	0~2	
○仮名の書	2			0~2	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2			
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3		3
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3
	コミュニケーション英語Ⅲ	4			3
	英語表現Ⅰ	2	2		2
	英語表現Ⅱ	4			
	英語会話	2			
	○応用英語	2		0~2	0~2
	○実用英語	2		0~2	0~2
	○英語アドバンス	2		0~2	0~2
○英語構文	2		0~2	0~2	
○総合英語講読	2			0~2	
○発展英作文	2			0~2	
家庭	家庭基礎	2	2		2
	家庭総合	4			
	生活デザイン	4			
情報	社会と情報	2		2	2
	情報の科学	2			
家庭	○生活教養	2		0~2	0~2
各学科に共通する各教科・科目の計		28	28	27~29	83~85
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		0	0	0~2	0~2
総合的な探究の時間()		3~6	1	1	3
合計		29	29	30	88
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3
教育課程に係るその他の事項					
卒業までに修得させる単位数		80 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分		○ 1 3学期制 2 2学期制	○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない
1 単位時間の弾力化		○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()			
学校外における学修の単位認定		○ 1 実施している (④) 2 実施していない			
総合的な探究の時間の実施方法		○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・数学・理科の各科目については、学習指導要領に定められた履修順序により履修させる。 ・地歴科目については、2年次では日本史A又は地理Aのいずれかを必ず履修させる。 ・世界史B、日本史B、地理Bについては、2・3年次の連続履修とする。 ・理科については、2年次において物理基礎又は地学基礎のいずれかを必ず履修させる。また、2年次の化学・生物については、2・3年次の連続履修とする。 ・現代文Bについては、2年次で2単位履修した生徒は3年次でも2単位履修させる。 ・古典Bについては、2年次で2単位履修した生徒は3年次でも2単位履修させる。 ・芸術の各科目については、1年次において音楽Ⅰ、美術Ⅰ又は書道Ⅰのいずれかを必ず履修させる。また、3年次の音楽Ⅱ、美術Ⅱ、書道Ⅱについては、1年次でそれぞれ音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰを履修した生徒のみ履修することとする。 			

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番縦型とする。